

産後の手湿疹と強い外用薬使用後の全身発疹を経て 1 か月で手指症状が軽減した成人アトピーの経過 (47 歳 女性)

症例 ID：001-40-KO | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

結婚後に花粉症が出て、長男出産後には両手指に湿疹が出ました。ドイツ滞在中は皮膚症状がありませんでしたが、帰国後 1～2 年で再発しました。

複数の外用薬でも治りにくくなり、最強クラスのステロイド外用薬を 7～8 本使用しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	手湿疹に複数の外用薬を使用し、最強クラスのステロイド外用薬を使用しました。
製品名	不明です。
強度	最強クラスです。
使用期間	最強クラスの外用薬を 7～8 本使用しました。
中止時期	松本医院で再治療を開始する前です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
長男出産後	発症	両手指に湿疹が出ました。
ドイツ滞在中	安定期	花粉症は少しありましたが、手湿疹はみられませんでした。
帰国 1～2 年後	再燃	手湿疹が再び出て、外用薬でも治まりにくくなりました。
初回受診	治療中断	煎じ薬を約 1 か月続けましたが、通院を中断しました。
その後	全身症状	市販・処方薬を中止した約 1 か月後、全身に発疹が出て手湿疹も悪化しました。
再治療開始 2 日目	症状の強い時期	全身に赤い小丘疹、熱感、浮腫、強いかゆみが出て、夜もほとんど眠れませんでした。
約 5 日後	変化	強い全身症状が徐々に落ち着きました。
約 1 か月後	回復傾向	肩、背中、腹部に続き、手指の湿疹も軽減しました。
約 3 か月後	経過中	冷気で蕁麻疹が出ることはありましたが、顔と手の皮膚状態は変化していました。

4. ピーク時期

ピークは、再治療開始 2 日目から約 5 日間、全身の発疹、熱感、浮腫、強いかゆみで夜もほとんど眠れなかった時期です。

5. 困りごと

- ・手湿疹のため人前で手を出しにくく、炊事時には綿手袋とゴム手袋が必要でした。
- ・全身の強いかゆみで夜間に眠れず、仕事と家事の継続が不安となりました。
- ・長年の花粉症により、春から初夏は薬なしで生活することが難しい状態でした。

6. 経過のまとめ

強い全身症状は約 5 日で徐々に落ち着き、約 1 か月後には手指の湿疹も軽減しました。

約3か月後には顔の皮膚が滑らかになり、冷気による蕁麻疹は残るものの、手と顔の状態は治療前から変化していました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。